

2017.11「第4回建築学部設計コンペティション」 近畿大学建築学部・賛八会 共催事業

平成29年度 学生支援事業「第4回建築学部設計コンペティション」の報告
担当 第2事業部会

応募資格 : 総合理工学研究科(大学院)、建築学部の在籍者
提出締切り : 平成29年12月8日(金)
表彰式日時 : 平成29年12月22日(金) 午後6時30分～
表彰式場所 : 近畿大学本校 アカデミックシアター・ATC126

この行事は、近畿大学建築学部と賛八会の共催事業で、建築学部の垣田博之准教授が担当事務局となり平成26年度から毎年一回開催しています。

毎年、建築学部生・院生から多くの作品が応募される中で、審査委員長 岩前 篤教授（近畿大学建築学部学部長）のもと大学の先生方と賛八会の役員で厳正な設計審査を行い、優秀な作品の受賞者に表彰・記念品の授与を行っています。

また、受賞者には、毎年、お祝いとして「秋の集い」にご招待しています。

今回は、平成29年11月に「第4回建築学部設計コンペティション」を開催し、テーマは「竹の茶室」。茶室や数寄屋建築の仕上げ、外溝の塀など日本建築を構成する素材として使われてきた。さらに進めて、構造や空間構成に可能性を見出してほしい。茶室を、実際に茶を点てる場でなく、対話のための最小限空間と考え、千利休のような自由な発想の設計を期待しました。最優秀案は、1階ギャラリーに実際に製作し、一定期間設置することを前提とした、製作可能性や、設置時の安全性も考慮した設計を望んで作品を募集したところ38作品の提出がありました。

審査の結果、

- ・最優秀賞 1 作品「相関の輪」
[受賞者] 3 年生 城間 俊一、田中俊行
- ・特別賞(賛八会賞) 1 作品「竹と伝統の茶室」
[受賞者] 3 年生 葛川 卓磨
- ・優秀賞 4 作品
「柔い茶室」 2 年生 小森悠偉
「緩衝的に包み込む」 大学院 1 年生 土井康永
「かしふかし」 2 年生 尾石 光、松尾 篤、小森 悠偉、坂田雄志
「竹を聴く」 大学院 1 年生 大出 優斗
- ・佳作 7 作品

が選出され、平成29年12月22日アカデミックシアター・ATC126 に於いて表彰・記念品授与式を行いました。